SecureZIP® でファイルを暗号化して、セキュアに保存し、セキュアに送信

機密データを含むファイルを安全に保護する必要があります。PC 上に保存したり、Email で送信したり、SecureZIP は、簡単に、これらのファイルの安全性を確保します。SecureZIP は、ZIP ファイルのアーカイブと圧縮に、暗号化とデジタル署名の機能を組み合わせた業界最高レベルのセキュリティおよび圧縮ユーティリティです。さらに、SecureZIP は、メインフレーム、サーバーおよびデスクトップまで主要なプラットフォームをサポートし、対応する OS 間でデータ交換が可能なので、エンタープライズ間のデータ交換には最適なソリューションとなります。

SaveSecure® で Microsoft® Office からファイルをセキュアに保存および送信

SecureZIP の Microsoft Office 統合機能で、Word、Excel® または PowerPoint® から ZIP 圧縮および暗号化したファイルを直接ストレージへ保存できます。“Save as Secure ZIP File” を選択するだけで、自動的にファイルを圧縮および暗号化します。

SecureZIP の Microsoft Office と Outlook® の統合機能で、Office アプリケーションから直接、Email の添付ファイルとしてファイルを ZIP 圧縮および暗号化して送信します。

組織のデータをコントロール

暗号化したファイルは、組織内でアクセス可能でなければ意味がありません。エンドユーザーには、機密データを暗号化する機能を提供する一方で、SecureZIP のマスター キー機能により、監査やデータ復元の際に確実に暗号化データにアクセスすることができます。

マスター キー機能を使用することで、監査、コンプライアンスや法規制に準拠する要件に対応することができ、また、データを強度に保護している場合でも、パスフレーズを忘れたり、復号化キーをなくした際にも暗号化したデータを復元できます。

セキュリティ ポリシーを集中管理

SecureZIP のポリシー管理機能を使用して、管理者は、組織の要件や運用に応じて、暗号化コントロールをロックダウンして、一貫したデータ セキュリティ ポリシーを強制することができます。

管理者は、MMC (Microsoft Management Console) を利用して複数の SecureZIP のポリシーを作成および管理ができます。これによって、工数を掛けずに柔軟性を提供でき、一貫した暗号化ポリシーを実現します。

パスフレーズ、PKI 公開鍵暗号方式 、またはその両方を使用してデータを暗号化

SecureZIP は、パスフレーズと PKI ベースの両方の暗号化手法をサポートし、ビジネス環境におけるさまざまな要件を満たす柔軟なセキュリティ機能を提供します。パスフレーズに比べ、デジタル証明書はより高いセキュリティ レベルを提供し、より使いやすく、大多数の受信者とセキュアな通信を行うことができます。パスフレーズは、受信者がデジタル証明書を保有していない場合に代替の手段として有効です。

さらに、SecureZIP を “FIPS mode” で実行して、暗号化モジュールを使用して機密データを保護することで、官公庁やビジネス パートナーは FIPS 140-2 コンプライアンスの要件に対応することができます。

機能と利点

- SecureZIP の Microsoft Office 統合機能で、SaveSecure を使用して、Word、Excel または PowerPoint からファイルをセキュアに保存および送信
- Microsoft Outlook で Email と添付ファイルを自動的に圧縮および暗号
- セキュリティ ポリシーを集中管理し、組織で一貫した暗号化ポリシーを運用 *
- マスター キー機能で、監査や復元の際に暗号化ファイルにアクセス *
- パスフレーズ、PKI (公開鍵暗号化方式)、またはその両方を使用してファイルを暗号化
- デジタル証明書を容易に運用 (200 ユーザーまで、ご購入いただいたライセンス数分のデジタル証明書が含まれます)
- すべての主要なプラットフォームで動作し、z/OS®、IBM i®、UNIX®/Linux® サーバー、Windows® サーバー / デスクトップなどのオペレーティング システム間でシームレスなデータ転送を実現 *

* SecureZIP Enterprise Edition で提供される機能

デジタル証明書を容易に運用

SecureZIP ではデジタル証明書を非常に簡単に取得および使用して、セキュアにファイルと Email の交換が可能です。インストールすると、SecureZIP は、要望に応じて自動的に証明書の認証局の業界最大手の一社である Comodo 社からデジタル証明書のリクエストとインストールを行います。

デジタル証明書のインストール後、送信者に公開鍵を提供して、公開鍵で暗号化したファイルや Email をセキュアに交換することができます。暗号化したファイルや Email を受信すると、SecureZIP は、受信者の秘密鍵を使用して、復号化します。デジタル証明書とタイムスタンプ機能は署名用にも使用でき、受信者は、信用できる通信であることを確認できます。

メモ：SecureZIP Enterprise Edition には、200 ユーザーまで、ご購入いただいたライセンス数分のデジタル証明書が含まれます。

SecureZIP の Global Directory は SecureZIP ユーザーのための公開鍵の証明書ストアで、デジタル証明書を使用して簡単にセキュアなファイルを送信できます。デジタル証明書を使用して暗号化したセキュアな Email を送信する際には、SecureZIP は、Directory にアクセスして、受信者の Email アドレスに関連付けられた公開鍵を確認します。受信者がデジタル証明書を持っていない場合、メッセージをパスワードでセキュアに暗号化することもできます。

デジタル証明書の使い方

デジタル証明書は、本人であることを証明し、また、通常、公開鍵と秘密鍵と呼ばれる鍵のペア と Email アドレスに関連付けれられています。公開鍵を暗号化に使用し、秘密鍵を復号化に使用します。

Email と添付ファイルを自動的に圧縮および暗号

SecureZIP の Microsoft Outlook 統合機能で、Outlook を使用して Email と添付ファイルを送信する際には、設定によって、自動的に暗号化します。Email を他の人に転送する場合でも、同様にメッセージと添付ファイルを再暗号化します。

さらに、SecureZIP の高度な圧縮技術でファイル サイズを削減し、Email システムのファイル サイズの制限を越えるファイル サイズの添付ファイルを圧縮することで、問題を回避することができます。セキュアな Email を送信するのは簡単で、Email を書いて、ファイルを添付して、ボタンをクリックするだけで、素早く効果的にセキュアなメッセージを送信できます。

PKWARE について

PKWARE, Inc. は ZIP 標準の発案者で、かつイノベーターとして継続的な地位を確立しており、データ セントリック、クロスプラットフォームのデータセキュリティと圧縮ソフトウェア製品を提供するグローバル市場およびテクノロジーのリーディングカンパニーです。SecureZIP および PKZIP 製品群は 30,000 社以上の企業と 200 以上の官公庁への導入実績を持ち、組織内および組織外のパートナーとデータ セキュリティ、可搬性、クロスプラットフォームのデータ交換の確保に使用されています。PKWARE 製品は、金融サービス、銀行、小売、ヘルスケア、官公庁、製造業の各分野で、他社製品にはないスケーラビリティ、使いやすさ、そして迅速な導入が評価され、広く導入されています。PKWARE は、ウィスコンシン州ミルウォーキーに本拠を置き、ニューヨーク、イギリスなどに拠点を構える株式非公開の会社です。

必要なシステム

SECUREZIP STANDARD EDITION

- Windows XP SP3 / Vista / 7 / 8
  (Internet Explorer 6.0 またはそれ以降が必要)
- 128MB の RAM
  (256MB 推奨、512MB - Windows Vista/7)
- 45MB のハードディスク空き容量 (32-bit OS)
  50MB のハードディスク空き容量 (64-bit OS)
- Microsoft Office/Outlook との統合の場合、
  Microsoft Office/Outlook 2002 またはそれ以降
- MMC (Microsoft Management Console) v2.0 または
  それ以降

SECUREZIP ENTERPRISE EDITION

- Windows XP SP3 / Vista / 7 / 8
  (Internet Explorer 6.0 またはそれ以降が必要)
- 128MB の RAM
  (256MB 推奨、512MB - Windows Vista/7)
- 45MB のハードディスク空き容量 (32-bit OS)
  50MB のハードディスク空き容量 (64-bit OS)
- Microsoft Office/Outlook との統合の場合、
  Microsoft Office/Outlook 2002 またはそれ以降
- MMC (Microsoft Management Console) v2.0 または
  それ以降

XLSOFT エクセルソフト株式会社

〒108-0073
東京都港区三田 3 丁目 9 番 9 号 森伝ビル 6 階
Tel: 03-5440-7875
Fax: 03-5440-7876
Email: xlsoftkk@xlsoft.com
www.xlsoft.com

PKWARE

XLsoft のロゴ、XLsoft は XLsoft Corporation の商標です。 ※このカタログに記載されている内容・仕様は予告無しに変更する場合がありますので、予めご了承ください。
Copyright © 2012 PKWARE, Inc. and its licensors. All rights reserved. PKWARE、SecureZIP、PKZIP は PKWARE, Inc. の登録商標です。本紙に記載されているその他の企業の登録商標および商標は、それらの所有者を明確にする目的でのみ記載されており、各々の所有者に所有権が属しています。